

## カテーテルによる高血圧治療

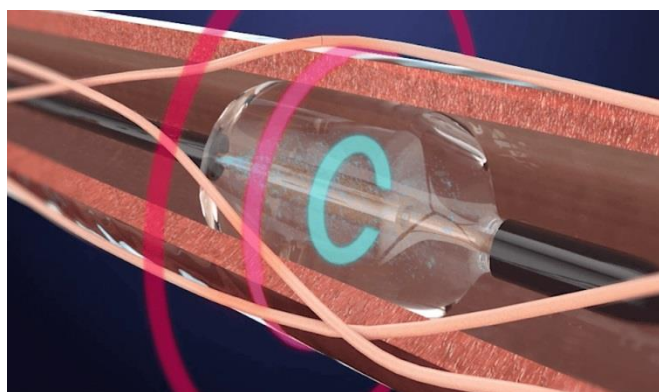
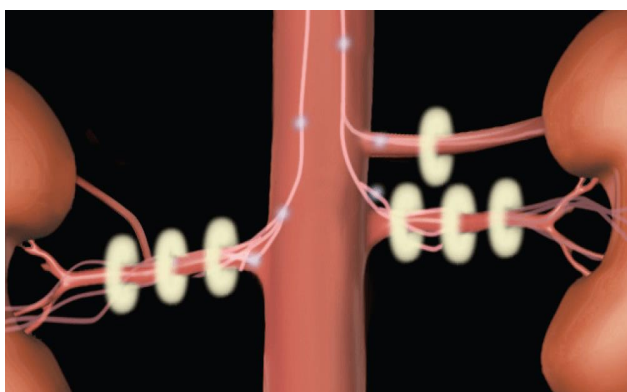
### ●治療抵抗性高血圧患者様に対する腎デナベーションの臨床試験を実施しております

高血圧の治療では、生活習慣の改善や複数の降圧剤の内服にもかかわらず、血圧が十分に下がらないことがあります。

腎デナベーション法は、内服治療を十分に行ってもコントロールできない治療抵抗性高血圧(異なるクラスの3種類以上の降圧薬を使用しても目標血圧まで下がらない)患者様への新しい治療法として期待されています。高血圧の原因は様々ですが、交感神経が活発となることが主な原因の1つであると考えられています。

この治療は、カテーテルを用いて腎動脈外膜に存在する交感神経を焼灼することで交感神経活動を抑制し、降圧を期待する手技です。

当科では、腎デナベーションの治験を実施しています。この治験の対象となりうる患者様に、治験という機会をご利用して頂きたく、スクリーニングを開始しております。治療抵抗性高血圧の患者様がいらっしゃいましたら、当科にご紹介くださいますようお願い申し上げます。



### ●治験の適応基準について

当科では、腎デナベーションの治験を実施しています。以下に主な選択基準・除外基準を記載しておりますので、条件にあてはまる患者様がいらっしゃいましたら、ぜひ当科にご紹介ください。治験登録が可能と判断された患者様には一度当院の外来を受診して頂き、さらなる検査(24時間血圧測定等)を受けて頂く予定です。なお、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

(ご相談後、スクリーニング検査の結果によっては、ご参加頂けない場合があります)

○20歳以上、75歳以下の男女

○4週間以内に測定された座位診察室血圧が収縮期 150mmHg 以上、または拡張期 90mmHg 以上の方

○4週間以上、医師が最適と考える降圧治療(利尿薬を含む異なるクラスの3種類以上の降圧薬を使用)を行っており、その用法・用量に変更がない方

○二次性高血圧の診断がついていない方(睡眠時無呼吸症候群は可)

---

能動埋込み型医療機器（ICD 又は CRT-D、神経機能修飾装置、脊髄刺激装置、圧反射刺激装置等）を使用していない方

---

重度の腎機能障害がない方

---

1 型糖尿病でない方

---

お問い合わせ先

久留米大学医学部附属病院

担当：上野 高史